

★ いわたの美味しいお米がスター★を育てる！

★ いきいき農村基盤整備事業

★ 取組のポイント ★

- ★ 事業エリアが小さいなどの理由で、国庫補助事業の対象外となってしまう地区から、基盤整備の実施を希望する声が多数寄せられています。
- ★ そうした地区を対象に、本事業で、地域の実情に応じたきめ細かな基盤整備の実施を支援しています。

★ 取組の成果 ★

- ★ 事業期間である5年間（令和2～6年度）で、延べ235地区の整備を実施しました。
- ★ こうした整備を通じ、農作業の効率化や農作物の品質・収量の向上が図られ、耕作放棄防止や営農の継続に寄与しました。

【整備内容】

- 令和2～7年度
- 区画整理 48.3ha
- 暗渠排水 60ha
- 湧水処理 20.7km 等

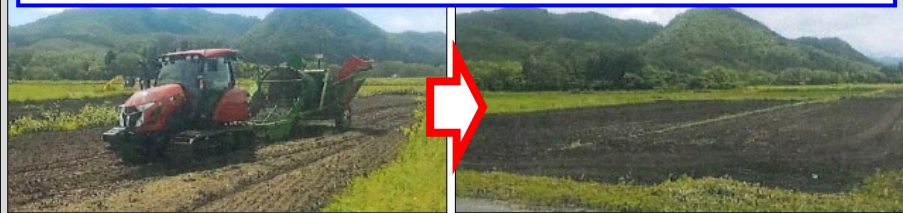
☆ 整備前 ☆

★ 整備後 ★

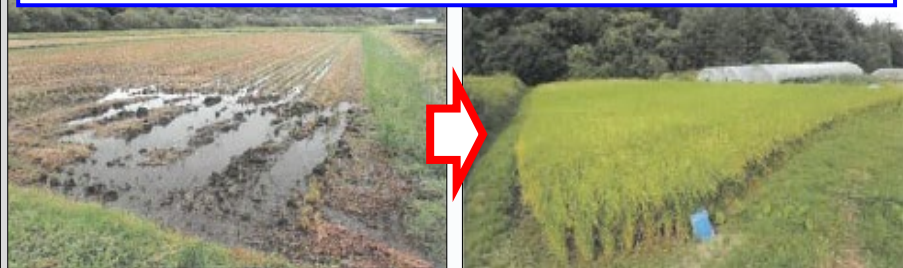
【区画拡大】3枚のほ場を1枚に区画拡大（0.9ha）（陸前高田市）



【石礫除去】石礫の除去で、そばの収量が改善（西和賀町）



【暗渠排水】暗渠排水を整備し、走行性や作業効率が向上（九戸村）



★ 今後の展望 ★

- ★ 事業を実施した団体より事業継続要望が多数あり、事業期間を令和11年度まで延長しました。
- ★ 事業期間の延長に合わせて、農作業の自動化や省力化が可能なスマート農業の導入支援等を事業メニューに追加しました。
- ★ 今後も本事業の活用について様々な関係団体へPRを行い、地域の実情に合わせ、本事業による生産性向上や営農継続への寄与を図っていきます。

事業周知チラシの配付 ▶▶

スマート農業導入支援（活用イメージ）



農業用ドローンの導入（農薬散布）



水位センサーの設置



自動草刈り機の導入

いきいき農村基盤整備事業のご紹介

突然ですが！

水田や畑についてお困りことはないですか？

例えばこんなこと..



農地を使いやすくしたい！それにスマート農業に興味はあるけど、どうしたら..

お任せください！

県では、農作業の効率化・省力化に向けた農地の改良やスマート農業導入への助成を行っております。

○1地区の事業費が200万円未満かつ耕作者2名以上

○事業主体：市町村、土地改良区、農協法人、多面的活動組織等

○事業申請の当年もしくは翌年若くは基本となるもの

★助成対象工事★（定額・定率区分）

例えば、区画整理、暗渠排水、石礫除去、湧水処理、農業用排水施設更新

スマート農業導入支援など多様な工種が対象となっています！



取組事例は裏面へ→